

令和7年度 千葉市生活支援コーディネーター

美浜区 第1層協議体

テーマ：「みんなが出かけたくなる街・美浜

～福祉用具が使用しやすい地域の整備に向けて～」

1 概要

日時：令和8年3月5日（木）
場所：美浜保健福祉センター
4階 大会議室

2 目的

生活インフラ事業者を中心に、福祉用具を使用している高齢者が外出しやすい地域環境を構築する為、問題提起及び情報共有を行う。

3 参加団体

計：16団体 30名

民間企業（スーパーマーケット／ドラッグストア／郵便局）・高齢者福祉施設・病院
福祉用具専門事業者・美浜区高齢障害支援課・千葉市あんしんケアセンター
社会福祉協議会・生活支援コーディネーター

4 協議体設置に至った経緯

自立促進ケア会議をはじめとした会議にて地域課題として度々挙げられていた歩行器の置き場所問題に着目し、地域の民間企業や福祉専門職と強固な連携を結ぶことにより、多方面から福祉用具に関する問題にアプローチし、総合的な問題解決を図る為設置に至った。また、第2層生活支援コーディネーターと民間企業及び地域の福祉施設とのネットワーク構築も目的としている。

5 内容

①第1層生活支援コーディネーターから説明

- ・「第1層協議体について」
- ・「美浜区の現状について」
- ・「本日の協議内容について」

②高齢者疑似体験／福祉用具使用体験

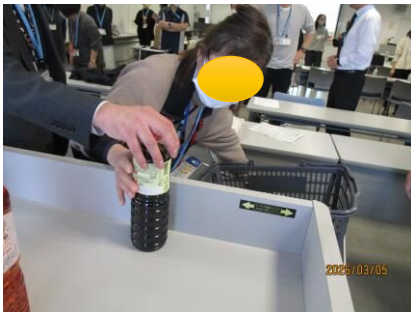
- ・「シニアポーズ」を使用した高齢者疑似体験を実施。
- ・歩行器や杖、実際の店内カートを利用した疑似店内散策を実施。

③グループワーク

- ・「高齢者疑似体験／福祉用具使用体験を通じた感想」
- ・「福祉用具が使用しやすい地域の整備に向けて」
- ・4グループ（各圏域）に分けグループワークを実施。
体験をしてみての感想や現状の情報共有を行った。



6 結果



- ・高齢者疑似体験及び福祉用具使用体験を通じ、各民間企業へ高齢者が感じている課題をより身近に感じていただくことが出来た。
- ・第2層生活支援コーディネーターからネットワーク構築の依頼があった福祉施設に協議体の参加の依頼を行い、両者のネットワーク構築を行った。
- ・来年度以降の具体的なアイデア出しに向けての問題提起を行うことが出来た。

7 今後に向けて

本年度協議体は福祉用具に関する課題の問題提起と位置付けた。令和8年度の協議体では第一層生活支援コーディネーターの交代を契機として改めて圏域における共通の地域課題を洗い出し、地域の実情や課題の変化を踏まえながら、今後の協議体で取り上げるテーマや取り組みについて検討していく予定である。

8 担当

美浜区 第1層生活支援コーディネーター
【TEL】 278-3252
【所在地】 〒261-8581
千葉県美浜区真砂5-15-2
美浜保健福祉センター 2階

千葉県生活支援コーディネーター



千葉県
ホームページ

